

古河市耐震改修促進計画 資料編

目次

資料 1	指定緊急輸送道路一覧	・・・・・・・・・・	資料編 1
資料 2	耐震診断義務付け道路一覧	・・・・・・・・・・	資料編 3
資料 3	用語解説	・・・・・・・・・・	資料編 4

資料1 指定緊急輸送道路一覧

(1) 第一次緊急輸送道路

路線番号	区分	路線名	起点側	終点側
4	一般国道	国道4号線	古河市県境(埼玉県)から	古河市県境(栃木県)まで
4	一般国道	国道4号線 (新4号バイパス)	猿島郡五霞町境(埼玉県)から	古河市県境(栃木県)まで
125	一般国道	国道125号線	土浦市若松町 主要地方道土浦笠間線交差 (若松町交差点)から	古河市旭町2丁目 国道125号交差まで
125	一般国道	国道125号線 (古河拡幅供用まで)	古河市旭町2丁目 国道125号交差から	古河市旭町1丁目 国道4号交差(三杉町交 差点)まで
125	一般国道	国道125号線 (古河拡幅供用から)	古河市旭町2丁目 国道125号交差から	古河市三杉町 国道4号交差まで
354	一般国道	国道354号線	古河市県境(埼玉県)から	猿島郡境町塚崎 一般県道境間々田線交 差(境特別支援北交差点)まで

(2) 第二次緊急輸送道路

路線番号	区分	路線名	起点側	終点側
17	一般県道	結城野田線	古河市諸川 国道125号(諸川交差点)から	猿島郡境町長井戸 国道354号交差まで
23	一般県道	筑西三和線 (筑西幹線供用まで)	結城市今宿 主要地方道結城坂東線交差か ら	古河市尾崎 国道125号交差まで
56	一般県道	つくば古河線	古河市柳橋 国道4号交差(柳橋交差点)か ら	古河市久能 一般県道境間々田線交差(久 能交差点)まで
190	一般県道	境間々田線	古河市久能 主要地方道つくば古河線交差 (久能交差点)から	古河市小堤 国道125号交差(小堤交差点) まで
	市町村道	古河市道0107号線	古河市鴻巣 国道354号交差(鴻巣交差点) から	古河市中田 国道4号交差(中田町交差点) まで

(3) 第三次緊急輸送道路

路線番号	区分	路線名	起点側	終点側
56	一般県道	つくば古河線	古河市久能 一般県道境間々田線交差(久能交差点)から	総和中央病院まで
261	一般県道	野木古河線	古河市本町2丁目 主要地方道佐野古河線交差(本町2丁目)から	古河市原町 国道354号交差まで
261	一般県道	野木古河線	古河市本町1丁目 古河市道交差から	古河市本町2丁目 主要地方道佐野古河線交差(本町2丁目)まで
312	一般県道	古河停車場線	古河市本町2丁目 古河市道交差から	JR古河駅まで
	市町村道	市道 総和0252、総和0267号線	古河市東牛谷 国道125号線交差から	友愛記念病院まで
	市町村道	古河市道0101号線	古河市旭町1丁目 国道125号交差(古河駅入口交差点)から	古河警察署まで
	市町村道	古河市道0110号線	古河市下辺見 古河市道交差から	陸上自衛隊第一施設団(古河)まで
	市町村道	古河市道0114号線	古河市下辺見 国道354号交差から	関東通運(株)2号倉庫まで
	市町村道	古河市道0135号線	猿島郡境町猿山 主要地方道結城野田線交差から	関東西濃運輸(株)古河支店まで
	市町村道	古河市道0229号線、総和4099号線	古河市大堤 国道125号交差(大堤(北)交差点)から	古河赤十字病院まで
	市町村道	古河市道0233号線	古河市下大野 一般県道境間々田線交差から	古河市役所まで
	市町村道	古河市道1304号線	古河市上片田 国道4号交差から	つるみ脳神経病院まで
	市町村道	古河市道古河0105号線	古河市常盤町 国道4号交差から	古河保健所まで
	市町村道	古河市道古河0691号線	古河市本町1丁目 一般県道野木古河線交差から	古河市本町1丁目 一般県道古河停車場線交差まで
	市町村道	古河市道総和0377号線、総和0379号線、総和0382号線	古河市小堤 国道125号交差から	(株)初見運輸倉庫丘里センター(営)まで

資料2 耐震診断義務付け道路一覧

(1) 広域の緊急輸送を担う交通軸（高速道路、直轄国道）

道路名称	起点側	終点側
国道4号	古河市県境(埼玉県)から	古河市県境(栃木県)まで
	猿島郡五霞町県境(埼玉県)から	古河市県境(栃木県)まで

(2) 広域の緊急輸送を担う交通軸（高速道路、直轄国道等）から非常時に広域的な活動拠点となる施設へのアクセス道路

	拠点名称	アクセス
1	古河赤十字病院	①国道4号 大堤北交差点 ↓(古河市道0229号線) ②セブンイレブン古河日赤前店付近の交差点 ↓(市道総和4099号線) ③拠点前
2	陸上自衛隊古河駐屯地	①国道4号 大堤交差点 ↓(国道354号線) ②古河市道0114号線との交差点 ↓(古河市道0114号線) ③拠点前

資料3 用語解説

※1 【阪神・淡路大震災】

平成7年1月17日午前5時46分に発生した兵庫県南部地震による地震災害のこと

※2 【耐震診断】

既存の建築物を調査し、想定される地震に対する安全性を検討すること

※3 【耐震改修】

既設の建築物の耐震性を向上させるために行われる改修工事

※4 【東日本大震災】

平成23年3月11日午後2時46分に発生した東北地方太平洋沖地震と、それに伴って発生した津波およびその後の余震により引き起こされた地震災害のこと

※5 【南海トラフ巨大地震】

科学的に想定されている最大クラスの南海トラフ地震。南海トラフ沿いで発生する、陸側のプレートが引きずり込みに耐えられなくなり跳ね上がることで発生する地震のことを南海トラフ地震という。プレート：地球表面を覆う十数枚の厚さ100kmほどの岩盤のこと

※6 【首都直下地震】

首都直下におけるプレート内やその境界で発生する地震のこと

※7 【大阪府北部を震源とする地震】

大阪府北部で発生したマグニチュード6.1の地震のこと。この地震により、ブロック塀の崩落に巻き込まれた死亡事故が起きた

※8 【第2次古河市総合計画】

市がめざすまちづくりの将来像と、それを実現するための各行政分野の施策を明らかにするもので、市の最上位の計画として長期的な市政運営の指針となるもの

※9 【古河市地域防災計画】

災害対策基本法に基づき作成された市民の生命・財産を守るためにとるべき災害対策を規定するための計画

※10 【新耐震基準】

昭和53年の宮城県沖地震等の建築物の被害状況から、昭和56年6月に建築基準法が大幅に見直された。これにより、昭和56年6月以降に確認申請が提出された建築物を新耐震基準の建築物いう。これ以前の建築物は、旧耐震基準の建築物とされ、耐震性能が確保されていないおそれがある

※11 【宮城県沖地震】

昭和53年6月12日午後5時14分に発生したマグニチュード7.4の地震のことで、当時の人口50万人以上の都市が初めて経験した都市型地震の典型といわれている

※12 【耐震化率】

種類別等の建築物総数のうち、耐震性ありの建築物棟数が占める割合。国は令和12年度までにこの割合を概ね解消することを目標としている

※13 【住宅・土地統計調査】

国が指定統計 14 号として、住宅と住宅以外で人が住む建築物の実態、土地の保有状況等の実態を 5 年に一度調査し、現状と推移を明らかにするもの

※14 【固定資産課税台帳】

固定資産税の対象となる土地、家屋及び償却資産の課税のベースとなる事項が登録された台帳

※15 【緊急輸送道路】

警戒宣言発令時及び地震発生時において、人員、物資等の輸送を行う道路

※16 【新潟県中越地震】

平成 16 年 10 月 23 日午後 5 時 56 分に新潟県中越地方を震源として発生したマグニチュード 6.8 の地震で、震源深さ 13 km の直下型の地震のこと

※17 【福岡県西方沖地震】

平成 17 年 3 月 20 日午前 10 時 53 分に福岡県北西沖の玄界灘を震源として発生したマグニチュード 7.0 の地震のこと

※18 【東北地方太平洋沖地震】

平成 23 年 3 月 11 日午後 2 時 46 分に太平洋三陸沖を震源として発生したマグニチュード 9.0 の地震のことで、日本の観測史上最大規模の地震である

※19 【通行障害既存耐震不適格建築物】

地震によって倒壊した場合においてその敷地に接する道路の通行を妨げ、多数の者の円滑な避難を困難とするおそれがある建築物であって、既存耐震不適格建築物であるもの

※20 【揺れやすさマップ】

地盤の状況とそこで起こりうる地震の両面から地域の揺れやすさを震度として評価し、住民自ら居住地を認識できる縮尺で表現した地図。対象地域で予想される地震による震度の分布を示したもの

※21 【地域の危険度マップ】

地震の揺れやすさマップをもとに、建築物の構造、建築年次等のデータを重ね合わせることによって、揺れによって想定される建築物の全壊する割合を危険度として表現したもの。予想される地震による建築物の被害率の分布を示したもの